

# G★U★M★B★O

## 新係長挨拶(記者:青木)

平成29年11月21日付けで業務課係長を拝命しました青木です。一般的に係長とは「準管理職で実務上のマネジャーとリーダー職であり、係員を指揮監督する」立場であり、その役割は

- ・現場の第一線のリーダーであり、部下を指揮し、目標を達成すること
- ・職務遂行(実務)に関する責任者であること
- ・上司と平社員とのパイプ役、連結ピンの役であること

だそうですが、受注の重なりや入荷部品の遅延等自分の手配分だけでいっぱいなのが現状です。クリエイティブ・システムに入社して16年が経ちましたが、今回このような大役をおおせつかりまして、責任の重大さに身の引き締まる思いです。微力ながら会社の発展の為に力を尽くしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



## 新係長挨拶(記者:山下)

この度、組立課の係長に任命されました山下です。この度の人事に関しましては、ひとえに日頃から皆様から賜るご支援の賜物と思っております。まことにありがとうございます。

まだまだ、今の私では力が及ばない部分や至らぬ点多々あるかと思いますが、しっかりとひとつひとつのことを大切にして、日々学んでいきたいと思っております。

先輩方には遠く及ばずですが、すこしでも早く近付けますよう努力をおしまない所存でございます。微力ながら、会社、そして皆様の力になれるよう、精一杯邁進致します。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



## 新係長挨拶(記者:山内)

このたび、設計課係長を拝命いたしました山内です。これもひとえに皆様の日頃からのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。私は設計課配属時、設計経験も専門的な知識も無いまま設計者になりました。

今回このような大役をおおせつかり、身の引き締まる思いです。評価して頂いている部分に関しては期待に応えられるように努めてまいります。

知識や経験の足りない部分はまだまだありますがこれからも精一杯精進してまいりますので皆様よろしくお願い申し上げます。



## 新入社員挨拶(記者:大田)

1月21日に入社した太田です。入社し二か月がたちますが、覚えることの幅の広さ、そしてなにより皆様の技術力の高さ、技術者としての誇りの高さに驚かされました。

そんな皆様と私とは天と地ほどの差がございますが、皆様の背中を目指して一生懸命頑張ります。皆様お忙しいのは承知ですが、何卒ご指導ご鞭撻宜しくお願いいたします。

## ヨッシーの心理学ってなんじゃろ〜?(記者:吉野)

今回は、『理解してもらえないなら言い方を変える』についての心理学を發表します。

人間関係において、他者に理解してもらえないと悩む人はいます。でも、よく見るとそういう人は、理解してもらえるようにと必要な努力をしていないのです。相手が理解できるような言い方を改良して、どんどん修正しなければいけません。発明品を生み出したり、科学研究などと同じ考え方で、うまくいくまで改良し続けなければならないといけません。どんなに改良しても理解してもらえないということは、滅多にありません。たいていは、理解してもらおうと、言い方を変えたり、研究をしたりと、努力していないのです。

人間関係でもっとも重要な考え方は、うまくいかない時は、相手のせいにするのではなく、自分のせいであると考えことです。そうすることで、改良もするし、研究もして、より良い人間関係を築くことができるようになるのかもしれないですね。次回も引き続き人間の心理について考えて生きていきます。



## 気になったこと(記者:杉浦)

3.11 震災から7年、2万2千人以上が犠牲となり、今も7万3千人が避難生活を送っています。宅地の高台移転、災害公営住宅、国道や鉄道、防波堤の着工し半数近くが完成など、インフラの復旧が進んでいますが、人口の流出が止まらない状態です。震災前と比べ岩手、宮城、福島で約25万人減少しており、沿岸部を離れ、別の地で生活を再建する被災者が増えています。原発事故の傷跡も深く残っており、年間積算線量が20ミリシーベルト(自然年間線量:2.4ミリシーベルト)を下回らないおそれのある地域が、帰宅困難地域として7市町村で残っています。

日本中どこでも、同様のもしくはそれ以上に深刻な震災が起こる可能性があります。備えていきたいものですね。会社のHPが更新されております。御覧になってください。

